

あきたの よりの いかちと

VOL. 486
2015.7.25

「奇祭」

潟上市（旧天王町）の東湖八坂神社
統人行事（国指定重要無形民俗文化財）
は、何と平安時代から続くお祭りです！
（本祭は7月7日）

スサノオノミコトがヤマタノオロチを
退治するストーリーがお祭りの主軸に
なっています。最近ではネットニュースで
も取り上げられる機会が増え、「奇祭」と
して有名になってきています。

写真提供：鈴木 公英
（新城川土地改良区）



イメージキャラクター
みどりちゃん



CONTENT 1 水土里の530 (ゴミゼロ) DAY

CONTENT 2 特集：合併予備契約調印式

水土里の530 (ゴミゼロ) DAY

～ 目指せ“きれいな水”によるブランド米 ～

5月29日、全県の水土里ネットで、約300名が参加し、「水土里の530 (ゴミゼロ) DAY」が実施されました。ゴミの除去に苦慮している水土里ネット職員達の苦勞が一般県民の方に伝わり、不法投棄が軽減されて日本一きれいな水で農産物を生産できるように「ゴミゼロ運動」を展開して行きます。

鹿角支部

高屋サイホンから久保田橋までの用水路周辺の施設点検と清掃活動を実施。



参加者

農業用水路に次々とゴミや雑草が流れ込んできていて、汚染や水門が詰まる原因になります。「食の安心安全」が叫ばれている中、地域住民に実態を見てもらい、意識を変えてもらいたいです。



支部

鹿角市域において、当該地区は混住化が進んでおり、農業水利施設への一般ゴミや農業用資材廃棄物等の投棄により、社会全体のゴミ問題と同様にそのゴミ処理対策に苦慮している。その現状が今回の活動を通して認識され、地域住民と農業者が共通認識を持ついい機会になったと思います。さらに、米の生産に欠くことのできない「水」への関心を深めてもらえたと思います。

大館・北秋田支部

北秋田市栄字知子内にある三堰幹線用水路施設の清掃活動を実施。



参加者

本施設は鷹巣三堰揚水機場から受益地を結ぶ幹線用水路であり、農地のみならず鷹巣の市街地を通過しており、ひとたび漏水等が発生した場合は多大な被害が予想されます。そのため、ゴミについては特に留意しており要所にスクリーンを設置し、また施設管理人を配置し日々管理を行っています。活動写真のとおりスクリーンにゴミが絡み、毎日のように除去している状況です。



支部

ゴミ問題はたいへん重要な課題であり今後もしっかりと、こまめな活動の必要性を感じました。

山本支部

三種町にある農道と用水路施設の清掃活動を実施。



参加者

4月にも同用水路の清掃活動を行いました。1ヶ月でこれほどのゴミがあるとは思いませんでした。



支部

店で売られている商品そのものが用水路脇に捨てられていました。その反対側にはゴミを捨てないよう呼びかける看板があるにもかかわらず、ゴミが捨てられた光景は残念です。

目次

CONTENTS

水土里の530(ゴミゼロ) DAY	2	ちょっと耳より知恵袋	12
特集：合併予備契約調印式	4	施設保全の現場から	13
農業農村整備の集い、要請活動	6	ようこそ土地改良区へ(秋田県七滝土地改良区：藤井孝喜)	14
秋田県多面的機能支援協議会	7	随想(由利本荘市子吉土地改良区：佐藤雪絵)	15
水土里の野菜倶楽部・体験農園	7	会員だより、連合会日誌	15
換地土部会総会、農地集団化推進協議会総会	8	わくわく探訪(9月5日)	16
農地中間管理事業と基盤整備との連携に関する研修会	9	水土里ネットのスキルアップ研修(8月下旬)	16
由利本荘市豊作祈願	10	水土里レポーターによる写真投稿(大瀧土地改良区：吉田幸太)	16
第4回水土里のみちウォーキングin抱返り溪谷	11	リレー感想文(二ツ井町土地改良区)	16
秋田県土地改良事業団体職員会「通常総会」	11	編集後記	16

秋田支部 潟上市天王寺長沼地内にある長沼ため池施設の清掃活動を実施。



参加者

農業水利施設にゴミがあると水の流れや水質も悪くなったりと、水田や生物へ悪影響を及ぼすことになり、今回は車のシートや毛布なども捨てられており、びっくりしました。



支部

今後もゴミゼロ運動を持続し一人一人がゴミゼロを意識し、美しい環境を保っていきけるようにするべきだと思います。



由利支部 由利本荘市東由利にある八塩ダム周辺の清掃活動を実施。



参加者

八塩ダム湖周辺の歩道はきれいに管理されていてゴミはほとんどなかったですが、少し歩道を外れて湖の方の藪に入ってみると空き缶や鉄くずなどがたくさん出てきました。農業水利施設としてだけでなく、憩いの場としても市民や観光客が多く来るところだと思うので、この水が稲を作る貴重な水源になっていること、景観を損なわないようにしなければならないことを改めて市民に考えてもらいたいと思いました。



支部

時期的な関係でゴミの量は少なかったが、5月30日にこだわらず時期を早め、田植え作業前にゴミ拾いが出来ればもっとアピール出来るのではないかと思います。今後も各土地改良区の施設見学を兼ねて清掃活動を順次行って行きたいです。



仙北支部 抱返り渓谷にある田沢疏水土地改良区・仙北市田沢湖若松堰土地改良区の水利施設周辺の清掃活動を実施。



参加者

活動時期が農繁期に入ってからで運動参加については消極的に思えます。観光地にもなっている場所で昨年ほどのゴミはなかったですが、観光客の方からお声がけを頂き、「土地改良区」「土地改良連合会」について知って頂きました。農業水利施設もあることが理解頂けたと思います。



支部

・活動時期や場所について、農家の繁忙期であり、他の団体と連携をとりたいが、場所の設定にも支部の一存で出来ないことを本部に解ってもらいたいです。



平鹿支部 横手市十字町にある国営皆瀬1号幹線用水路の清掃活動を実施。



支部

今回のゴミゼロ運動は、改良区職員並びに関係機関のみの参加となったが、農業用水路は地域の生活用水、防火用水と多面的機能を有しており、非農家を含めた地域住民への参加を呼びかけ、広く水土里ネットの活動を理解して貰える様に考えています。



雄勝支部 水土里ネットうご管内にある足田ため池の清掃活動を実施。



参加者

初めてゴミゼロ運動に参加しました。「足田つつみ」と我々は呼んでいます、歩いてみるとその大きさに気付かされたように思いました。ゴミ自体はあまり多いとは思いませんでしたが、やはりたばこの吸い殻が多かったように思いました。JTでも宣伝しているように吸う人が吸わない人へ迷惑をかけないように心がけてもらいたいものです。町内の各集落でもいわゆる「せき掃除」を実施していますが、生活用水は農業用水を利用していることを再確認し、みんなでゴミゼロの日に農業用水について考える機会になっていければいいと思います。



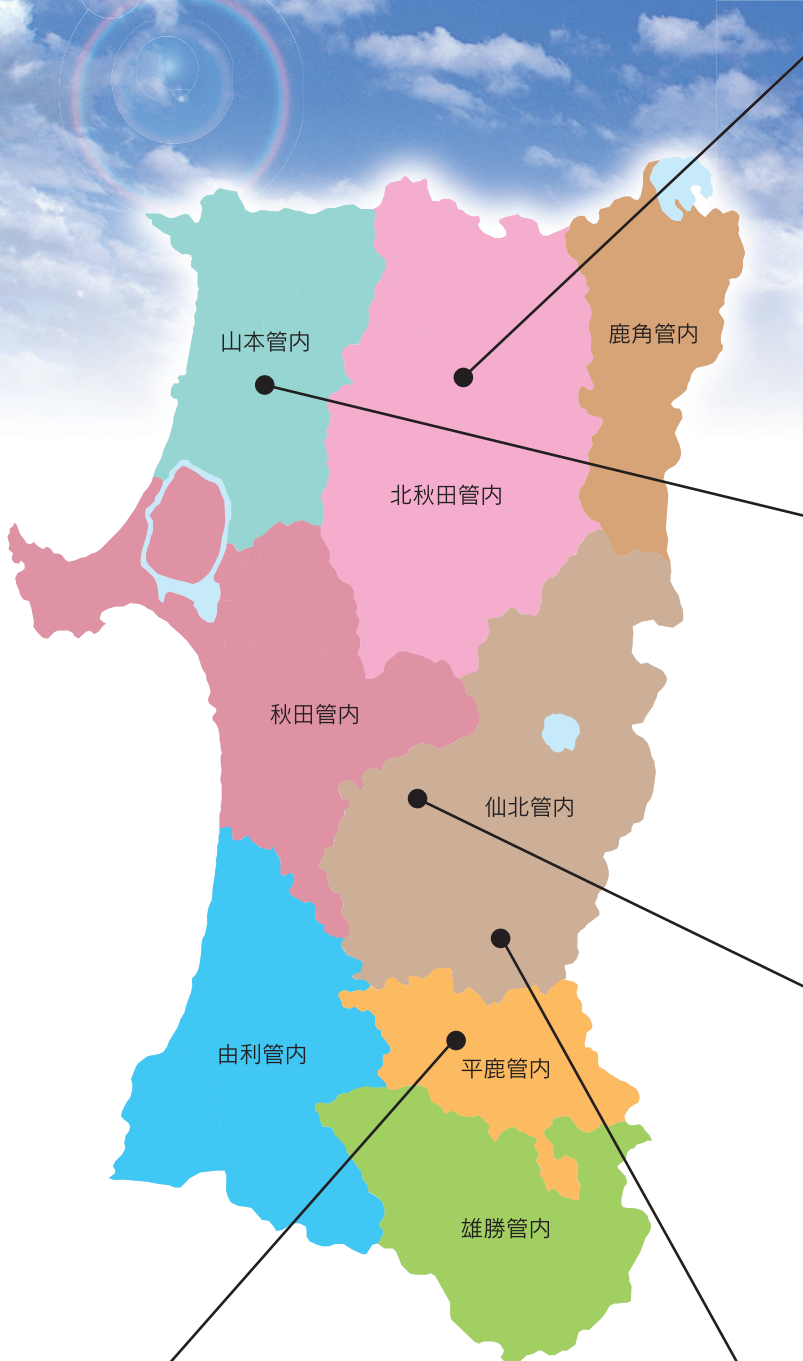
支部

昨年に引き続き2度目の参加でした。足田ため池は当改良区管内の50余りのため池の中で唯一公園と一体となっているため池です。大変に良い釣り場との事で、特に土日ともなれば多くの方々が釣りに来ています。ため池一帯に足を運ぶ人の多さでは当管内一番ですが、ゴミ拾いを行ってみると、実際に落ちているゴミは思っていた程ではありませんでした。足田ため池の水に限らず、土地改良施設を流れる水は、農業用水であると共に、集落内を流れる地域用水、また冬期は消流雪用水としても利用されています。土地改良施設が施設本来の機能を発揮出来る様、啓蒙活動をして行かなければならないと、改めて感じました。



合併予備契約調印式

6月から7月にかけて、全県各地で合併の予備契約調印式が行われました。現在、106ある土地改良区が、平成28年度当初には84になる予定です。予備契約に基づき、合併が認可された場合の新土地改良区の概要をご紹介します。



1 北秋田市地区



北秋田市土地改良区

2 能代地区



秋田県能代地区土地改良区

3 協和地区



秋田県協和土地改良区

5 平鹿平野地区



秋田県雄物川筋土地改良区

4 仙北平野地区



秋田県仙北平野土地改良区